

GHG削減短期対策・日本提案

- ・IMOでは、本年5月の会合から、GHG戦略の実現のための国際枠組の策定に向けた国際交渉を開始予定。
- ・日本は、**燃費性能の改善**や燃費性能の良い**新造船への代替**を促す国際枠組を提案。

	燃費規制	GHG排出量	スピード性能 (市場競争力)
新造船	あり 2013年～開始	少	低
現存船	なし	多	高

新造船への代替インセンティブの不足により、**海運全体のGHG排出削減が停滞する恐れ**



現存船(燃費の悪い船)に対する規制が必要

現存船に対する日本提案

- ・ 現存船に一定の**燃費性能を達成**することを義務化
- ・ 新造船への**代替インセンティブを確保**することで、新造船への代替を促す



燃費性能
の評価

船の種類、大きさ等により基準値を設定

基準値クリア

対策の必要なし

基準値未クリア

エンジン出力制限
(最高速力低下)

省エネ改造等
(燃料転換、機器等)

新造船に代替
(大幅に燃費向上)

2030年までに国際海運全体の平均燃費40%改善達成

さらに、老朽船の新造船へのリプレースを促進する効果も期待